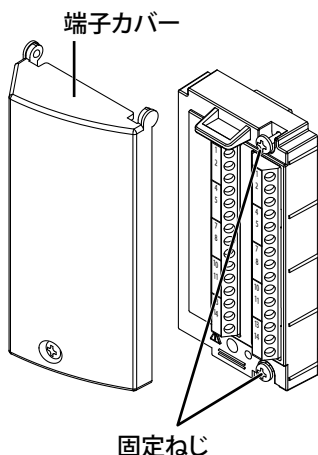


MX100/MW100 電流用押し締め端子付きプレート (形名：772081/772082/772083) の取り扱いについて

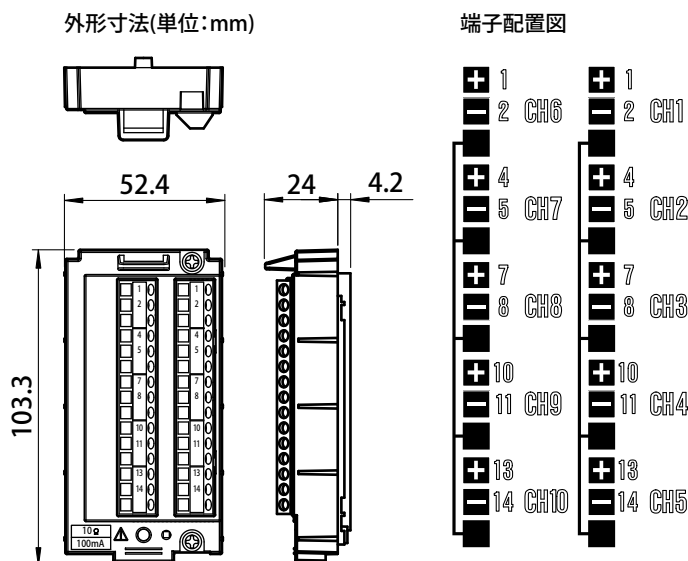
形名

形名	品名	測定可能範囲
772081	電流用押し締め端子付きプレート (シャント抵抗内蔵 10Ω)	- 100 ~ 100mA
772082	電流用押し締め端子付きプレート (シャント抵抗内蔵 100Ω)	- 30 ~ 30mA
772083	電流用押し締め端子付きプレート (シャント抵抗内蔵 250Ω)	- 20 ~ 20mA

各部の名称



外形



指示なき寸法公差は、±3%とする

接続対応入力モジュール

10ch 中速ユニバーサル入力モジュール (MX110-UNV-M10) 専用

Note

電流用押し締め端子プレートは、直流電流測定専用です。

電流用押し締め端子プレートを装着すると、直流電圧 / 熱電対 / 測温抵抗体 / DI が測定できなくなります。

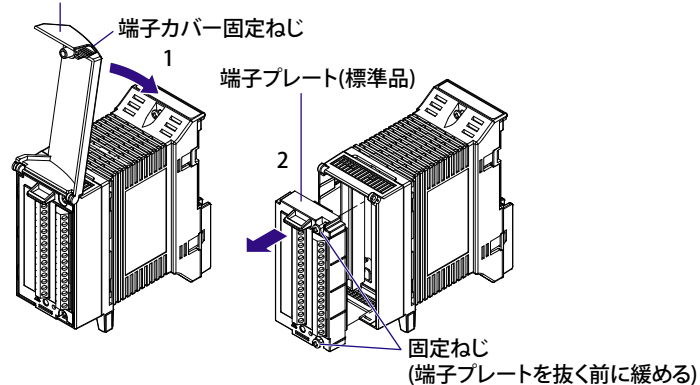
端子プレートの取付方法

ANC オプション付加時は、手順3から実行してください。

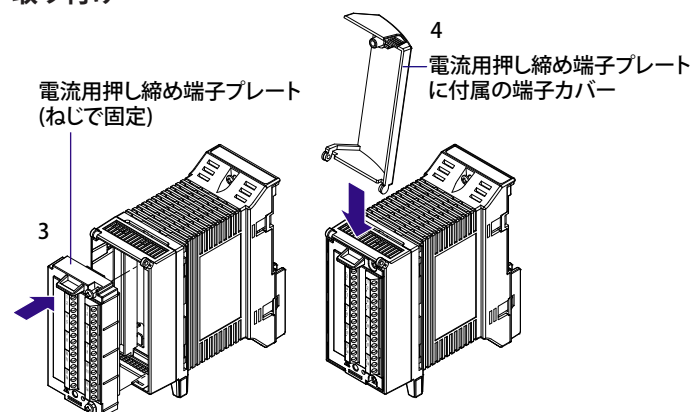
1. 10ch 中速ユニバーサル入力モジュールの端子カバーの固定ねじを緩め、端子カバーを下図の矢印の向きに強く倒して外します。
2. 端子プレートの固定ねじを緩めて、端子プレートを取り外します。
3. 電流用押し締め端子プレートを取り付け、ねじを締めます。
4. 電流用押し締め端子プレートに付属している端子カバーを取り付けます。

取り外し

端子カバー(標準品)



取り付け



配線・校正するときの注意

PC ソフトウェアでは、ユニバーサル入力押し締め端子プレートとして認識されます。また、電流用押し締め端子プレートを装着したまま 10ch ユニバーサル入力モジュールを校正することができません。出荷時に 10ch ユニバーサル入力モジュールに装着されていた端子プレート、または別売品の端子 (772061, 772063, 772080) を装着して校正してください。

信号線の配線時の注意



警告

- 配線時は、感電防止のため、電源の供給元および信号源が OFF になっていることを確認してください。また、接続後は、端子カバーを固定し、端子に手で触れないようにしてください。
- 接地電位に対して、または信号間に 30VAC/60VDC 以上の電圧がかかる信号線は 2 重 (強化) 絶縁線、その他の信号線は基礎絶縁線を使用してください。各絶縁線の耐電圧性能は、下記を参考にしてください。

印加電圧 (Vrms or VDC)	基礎絶縁	2 重 (強化) 絶縁
0 ~ 150	1350Vrms	2700Vrms
151 ~ 300	1500Vrms	3000Vrms
301 ~ 600	2210Vrms	3700Vrms

- 端子プレートを外して配線する場合、感電防止のため、端子プレートを装着してから信号を入力してください。端子プレートを外した状態で信号を端子に印加すると、感電や火災の恐れがあります。
- 火災防止のため、信号線には温度定格 80℃以上のものを使用してください。



注意

- 端子プレートに配線された信号線に大きな引っ張り力が働くと、端子プレートや信号線を破損することがあります。端子プレートに直接引っ張り力がかからないようにすべての配線ケーブルは、設置パネルなどに固定してください。
- 電流用押し締め端子プレートを装着した 10ch 中速ユニバーサル入力モジュールの入力端子には、以下の値を超えた電圧を加えないでください。モジュールおよび端子プレートが損傷する可能性があります。
 - ・ 最大入力電圧
 - 772081 : ± 1.5VDC (連続)
 - 772082 : ± 5VDC (連続)
 - 772083 : ± 8VDC (連続)
- 本機器は、測定カテゴリ II(IEC61010-2-030) および過電圧カテゴリ II(IEC61010-1) の製品です。

配線方法

配線方法

配線に関する情報は、メインモジュールに付属の「MX100/MW100 データアキュイジションユニット設置・接続ガイド」(IM MX100-72)、マニュアル CD-ROM に収納されている「MX100 データアキュイジションユニットユーザーズマニュアル」(IM MX100-01)、または「MW100 データアキュイジションユニットユーザーズマニュアル」(IM MW100-01) をご覧ください。

直流電流入力の配線

・直流電流入力



測定時の注意

電流測定のためのシャント抵抗を内蔵しています。直流電圧レンジにて直流電圧値として測定します。

電流値表示をする場合は、スケーリングなどを使って電圧値を電流値に変換してください。

$$\text{電流値 [A]} = \text{電圧値 [V]} / \text{シャント抵抗値 [\Omega]}$$

おもな仕様

スタイルナンバー：	S1
接続可能点数：	10 点
測定種類：	直流電流
測定可能範囲：	772081：－ 100 ～ 100mA 772082：－ 30 ～ 30mA 772083：－ 20 ～ 20mA
測定確度：	ただし、使用する直流電圧レンジに依存します。 使用する直流電圧レンジの測定確度に次の値を加算します。 ± 0.15% of rdg.
接続形式：	スケーリング使用時は、さらに 2digits の演算誤差を加算します。 チャンネル間絶縁
ノーマルモード電圧：	ただし、NC 端子はチャンネル間共通です。
端子形状：	使用する電圧レンジに依存します。
適用電線サイズ：	押し締め (クランプ)
周囲温度の影響：	0.14 ～ 1.5mm ² (AWG26 ～ 16)
	積分時間が 16.67ms 以上のとき、周囲温度 10℃あたりの変化に対する影響は次の通りです。
	± (0.075% of rdg. + 0.05% of range*) 以内
	* 使用する直流電圧レンジを指します。
その他：	その他の基本的な仕様は、10ch 中速ユニバーサル入力モジュール (MX110-UNV-M10) に準じます。